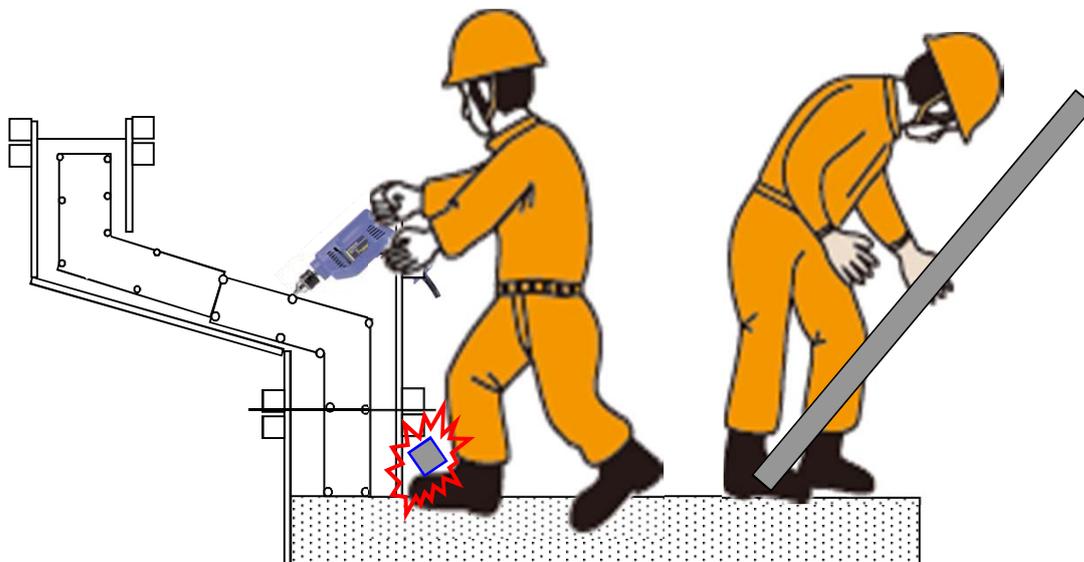


『型枠組立中、仮止めの角パイプが右足甲に落下し骨折』

| | |
|---------|-----------------|
| 発 生 年 月 | 平成 年9月 |
| 時 刻 | 14:00 頃 |
| 被 災 者 | 型枠大工(28歳) |
| 傷病名・部位 | 右第1中指骨骨折 (休業1日) |

- ◎ 発生状況
1. 屋上のパラペット立ち上がり型枠を取付のため、被災者は、同僚2名と鉄板型枠に電気ドリルで、セパ穴を穿孔作業中をしていた。
 2. 被災者は、電気ドリルで穴が開いた勢いで、手前の型枠に右足の膝が接触し、その衝撃で型枠を仮止めしていた鋼管が右足の甲に落下し、受傷した。

◎ 被災状況



◎ コメント

- ・型枠大工への作業手順、危険予知の再教育を実施すること。
- ・型枠を押える鋼管が仮止め状態のまま、次作業に取り掛かったこと。
- ・電動ドリル等取り扱い時には、作業に慎重さを求める。